

色々と作業しやすいようにCentOSにGuestAdditionsをインストールして、ファイルを共有させます。

手動で面倒だったら、vagrantとかを使ったほうがいいです。

- hostOS : Windows 10
- guestOS : CentOS 7
- Virtualbox
- [Ace Editor] - awesome web-based text editor

Guest Additionsをインストール

1.事前に必要なものをインストール

```
yum -y install epel-release  
yum -y groupinstall "Development Tools"  
yum -y install dkms bzip2 gcc make kernel-devel kernel-headers
```

2.Guest AdditionsのCDイメージ挿入

VirtualboxでCentOSを起動させて、

メニューバー -> デバイス -> Guest Additions CD イメージ挿入をクリック

3.Guest Additionsをマウント

```
mkdir -p /mnt/cdrom  
mount -r /dev/cdrom /mnt/cdrom
```

ちゃんとマウントできていれば、/mnt/cdromにファイルがいくつかあるはずです。

4. Guest Additionsをインストール

```
sh /mnt/cdrom/VBoxLinuxAdditions.run
```

```
reboot #CentOSの再起動
```

フォルダーの共有

1. Virtualboxでの設定

virtualboxの共有フォルダーから共有したいフォルダーの名前とPATHを設定しておきます。

2. 共有フォルダーのマウント

① Virtualboxでマウント

virtualboxで共有したいフォルダーの名前をダブルクリックして、自動マウントにチェックをいれます。

そうすると、`/media/sf_share_folder_name`にマウントされます。

② CentOS上でマウント

```
pwd /home/user
```

```
mkdir sample
```

```
mount -t vboxsf share_folder_name /home/user/sample
```

これでフォルダーの共有は完了なのですが、このままだとログインする度にマウントする必要があります。

それを避けるためにマウントを自動化させましょう。

```
echo 'mount -t vboxsf share_folder_name /home/user/sample'
>> /etc/rc.local
chmod +x /etc/rc.d/rc.local #実行権限を付加
source /etc/rc.local
```

これで自動化されます。